

# 熱中症により急性腎障害（AKI）を発症した患者の背景因子についての検討

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

## 1. 研究の対象

2017年～2018年に当院救急外来または総合内科外来を受診し、熱中症と診断された方

## 2. 研究目的・方法

地球温暖化に伴い熱中症による救急受診は社会問題化していますが、熱中症は、脱水や横紋筋融解症などに伴い急性腎障害（AKI）を合併することがあります。AKIは将来的な慢性腎臓病の発症や死亡率の上昇につながるため、早期の認識、治療介入、長期間のフォローアップが重要です。しかし熱中症の発症状況や併存疾患がどのようにAKIの発症に関わるかが詳しく分かっておらず、予防についての市民への注意喚起や、早期診断や治療についての医療者の認識が十分でないと考えられます。

そこで、当院外来を受診し熱中症と診断された患者さまを対象として、AKI発症の割合と関連因子をすでに得られている診療録の情報から検討します。熱中症におけるAKIの特徴を調べることで、これらの状況を改善させる可能性があると考えています。

研究期間は、2021年3月までです。

## 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

## 4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、体重、病歴、熱中症発症時の状況、熱中症の重症度、検査結果、重症度、当日入院の有無、急性腎不全の有無、転帰 等

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

日高 寿美

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 TEL 0467-46-1717（代表）

（2020年3月4日作成（第1版））